

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホームページはこちら



ツイッターでも
情報配信中!

市貝町立図書館
『いっとくん』
@ittokun_ichikai



6月のイベント

イベントの開催については、感染症対策を講じながら安全にできるように配慮しております。
※状況により変更・中止あり

★第1回としょかん小祭り

6月26日(日) 9:30~15:00

毎年6月に行っているイベントを集約させて「第1回としょかん小祭り」を開催します。ぜひご参加ください。

●雑誌リサイクル市 10:00~15:00

内容：保存期間を過ぎた雑誌を配布します。(30分入れ替え制) 入場希望の方は、**6月1日(水)から配布の整理券**が必要です。 ※時間帯の希望はできません

●ブカブカアニマルすくい 9:30~12:00

※なくなり次第終了

内容：資料を3点以上借りるとゲームに参加できます。



●ダンボの会のおはなし会 10:30~ (50分程度)

内容：ボランティアによる乳幼児~小学校低学年向けのおはなし会です。 ※状況により人数制限あり

●セタかざり一星にねがいを一

期間：6月25日(土)~7月7日(木)

内容：セタの願い事を短冊に書いて笹に飾りましょう。



●キッチンカー出店予定

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

★歴史民俗資料館のイベント

第47回企画展

「市貝町の栃木県文化功労者—聖鳥と3代目耕雲—」

期間：6月12日(日)まで ※休館日は図書館に同じ

内容：栃木県文化功労者を受章した重原道雄(聖鳥)氏と故・大畑英雄(3代目耕雲)氏の作品を展示します。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020



★開館時間 9:30~19:00★

感染症対策のためサービスの制限をしています。ホームページやtwitterでも情報を更新しています。引き続き感染症対策にご協力ください。



★セルフ貸出が 利用できるようになりました★

1階の図書検索機(OPAC)を使って、ご自身で本の貸出ができます。 ※CD・DVD・予約資料はカウンター貸出のみ



- ①画面の「本をかりる」をタッチする
- ②バーコードリーダーで利用者カードのバーコードを読む
- ③バーコードリーダーで本のバーコードを読む
- ④画面の「かんりょう」をタッチする
- ⑤レシートが出ますので、本・利用者カード・レシートを合わせてお持ちください



使い方が分からない時やご質問などございましたら、お気軽にスタッフにお声がけください。

図書館カレンダー

6月 9:30~19:00						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30※		

…休館日

※月末資料整理日

7月 9:00~19:00						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

☆第1回としょかん小祭り開催☆



「マイブックリスト」から、読んだ本・気になる本などの記録を管理できます。
 (ブックリストへの自動登録にチェックを入れると、貸出履歴が自動で登録されます)
 「よくある質問」には、お問い合わせが多い質問に対する回答をまとめました。
 パソコン・スマートフォンからぜひご利用ください。その他ご不明な点などございましたらお気軽にスタッフにお声がけください。

「好きなもの、とことん紹介します！」

「魔法のアイスレシピ」
 シズリーナ荒井 // 著
 (KADOKAWA)



「庭の楽しみ」

境野 隆祐 // ほか監修
 (翔泳社)

亡くなった祖父の“The・和風”の庭を好きにしていよいよ、と言われて始めたガーデニング。最初は勝手が分からず雑草取りばかりしていました。DIYで洋風になるよう工夫するも、植えた草花は雑草に駆逐され、花木も病気や虫害など失敗続き。しかし意外にも6年前に植えたつるバラは枯れずに成長し、今では2階のベランダに届くまでになりました。

実はもともと花には全く興味がありませんでした。前職が朝は早く夜も残業ばかりで家にいる時間はごくわずか。意識が庭へ向かうはずもありませんでした。なんとなく流れてやることになったガーデニングですが、自然に向き合っていると自分も健康になるような気がします。

この本は、庭・ベランダ・賃貸・持ち家…それぞれの環境で庭を楽しむためのノウハウや、植物やアイテムを紹介しています。初めての方もベテランの方も楽しめる本です。

(スタッフ：ちょこわんこ)

私の好きな物。これからシーズン食べなくなるアイス。その中でも一番のお気に入り【あいすまんじゅう】です。アイスのまろやかさとあんこの甘さとのバランスがたまらない。

この本、コンビニとかスーパーに売っているアイスがオリジナルの極上スイーツになる!!!

そして、私の大好きなあいすまんじゅうは三色団子とのコラボにより【むっちゃクリームお汁粉】に大変身してるんです。早速、作って食べてみました〜♪

『かわいい、美味しい、まんじゅうあいす最高〜』みなさんの大好きなアイスもあるかもね!?

ぜひ、お気に入りのアイスでご家族やご友人同士で作って食べて、楽しんでみてくださいね〜。

(スタッフ：青いエプロン)



スタッフのおすすめ

スタッフのおすすめ

しょうちゃんのひとりごと



ロシア軍がウクライナに侵攻して2カ月以上たちます。生活が何事もなく過ごせているという事がいかに幸せなことか、自然やものごとの流れに寄り添うという事がいかに素晴らしいことかを痛感させられる毎日です。明治から昭和を生きた思想家、中村天風のさんの本を読みました。天風さんは「世知辛い世の中に、生活の中から情味を見出せなどということは、無理な注文だと思う人があるかもしれないが、もっと立体的に人生というものは観察すべきである。すると精巧な織物のように、生活の中から、相当楽しく、面白く、愉快で、スウィートだと思えるものを、かなり量多く見つけられる」と書いています。だから、常に注意深く、できるだけ多分に、情味を味わうように心掛けねばならぬと。情味という言葉に辞書で調べると「思いやり、優しさなど、人の心の温かみ。また、情景などから感じられる心の温まるような味わい」という意味。「生活の情味を味わう」とは「生活の喜び(幸せ)を感じる」と言い換えられると思います。私は身の回りにある「喜び(快感)」を感じるのは五感だと考えます。『わあ、涙が出るほどきれいな夕焼け!』『鶯の鳴き声がするけど、もう春?』『ふう。仕事後のお風呂って最高〜』『やっぱり新米は美味しい!』『ん。金木犀のいい香り…』生活を豊かなものに変えていくため、小さな幸せを、毎日少しずつ重ねていきたいものです。